

1. 川端橋

川端橋は、中央区地行と唐人町に位置する菰川に架かる橋です。
橋の長さは19メートル、幅は8メートル、橋が完成したのは昭和50年です。

位置図



【症状】

塩分が侵入し、橋桁の下面は、コンクリート表面から鉄筋までの厚さが薄い箇所が左下の写真のように鉄筋が露出し、腐食していました。

修繕前



【橋桁の下面】うき、鉄筋露出



【橋の表面】

修繕中



【補修方法】

- ①コンクリートをはつり鉄筋に錆止めを塗りました。



【補修方法】

- ②塩分侵入の抑制効果が高い材料で復旧しました。



【補修方法】

- 水の侵入を止めるため、防水処理を行う「橋面防水工」を施工した後に舗装を新しくしました。

修繕後

